

令和 8 年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ [ウインド・リペアコース]

到達指標 (リペア科目)

1. [知識・理解] 管楽器の構造、仕組みなど基本的な知識を修得し技術に応用することができる。
 - (1) 管楽器の各部品等の名称などについて理解することができる。
 - (2) 管楽器を理解するための歴史などについての必要な知識を身につけることができる。
2. [思考・判断・表現] 楽器の状態を診断し作業工程を考えることができる。
 - (1) 各管楽器の構造を理解し修理・調整することができる。
 - (2) 各管楽器の状態を確認し不具合を判断し、状態に応じた修理・調整ができる。
3. [技能] 不良箇所を診断し修繕することができる。
 - (1) 専門家として必要な修理・調整・演奏技術を身につけることができる。
 - (2) 修理・調整にかかる、時間・手順を考え解決に取り組むことができる。
4. [関心・意欲・態度] 様々な楽器に興味を持ち技術向上に努め、知識を身に付けることができる。
 - (1) 積極的で継続した学びの態度を身につけることができる。
 - (2) 楽器を通じ、音楽が人と人を結びつけるものであることを理解し伝えることができる。

到達指標 (ウインド科目)

1. [知識・理解] 音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。
 - (1) 楽曲の背景や、基礎理論を学ぶことで、聞く人に伝わる演奏ができる。
2. [思考・判断・表現] 音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。
 - (1) 聞く人に応じた選曲や、レッスン対象に応じた指導ができる。
3. [技能] 音楽の専門家としての情報収集能力と技術を持ち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。
 - (1) 演奏者として必要な情報収集能力やコミュニケーション能力を身につけ、円滑な人間関係を築くことができる。
4. [関心・意欲・態度] 常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。
 - (1) 地域の音楽文化発展に寄与する自覚を持ち、専攻楽器の演奏技術を真摯に錬磨することができる。

1. [知識・理解]

2. [思考・判断・表現]

3. [技能]

4. [関心・意欲・態度]

1年次

期	科目名	1.	2.	3.	4.
		前期	吹奏楽 I	○	○
	アンサンブル I	△	○	○	◎
	吹奏楽概論 I	◎	◎	△	◎
	リペア基礎 I A	○	◎	◎	○
	リペア基礎 II A	◎	○	◎	○
	リペア基礎 III A	○	◎	◎	○
	楽器奏法 I	△	△	◎	○
	音楽総合特講 I	◎	◎	○	○
	専攻楽器 I	△	◎	◎	◎
後期	吹奏楽 II	○	○	○	◎
	アンサンブル II	△	○	○	◎
	吹奏楽概論 II	◎	○	○	◎
	リペア基礎 I B	○	◎	◎	○
	リペア基礎 II B	◎	○	◎	○
	リペア基礎 III B	○	◎	◎	○
	楽器奏法 II	△	△	◎	○
	管楽器・業界研究 I	◎	○	—	△
	音楽総合特講 II	◎	○	◎	○
	専攻楽器 II	△	◎	◎	◎